



2026年9月17日

各 位

会 社 名 サ ス メ ド 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 上 野 太 郎
(コード番号: 4263 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 小 原 隆 幸
(TEL. 03-6366-7780)

資金使途の再変更に関するお知らせ

当社は、2026年9月17日開催の取締役会において、2022年8月12日付「資金使途の再変更に関するお知らせ」に記載しておりました、2021年12月24日の新規上場にて調達した資金の使途及び充当予定時期の一部を下記の通り変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、新規上場の際に、「DTx プロダクト事業」における治療用アプリ開発並びに各種開発パイプラインの臨床試験を中心とした研究開発資金、体制強化のために採用費及び人件費へ充当する資金、また、オフィススペースの拡張に係る資金の獲得を目的として公募増資を行いました。また、2022年8月12日付「資金使途の再変更に関するお知らせ」において、2022年6月期の決算が確定したこと、臨床試験の実施方法に関して関係者との協議が継続していること、採用計画の見直しを行ったため採用費及び人件費へ充当する資金額に変更が生じたことから、公募増資により調達した資金の使途についても一部変更を行うことを公表しておりました。

今般、複数のパイプラインの臨床開発を進捗させること、採用活動を継続し組織体制を強化すること、中長期的な人員の拡大を見据えてオフィスに移転することから、再度、調達した資金の使途について変更を行うことといたしました。

2. 変更の内容

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

国内販売の手取概算額 1,856 百万円に海外販売の手取概算額 1,082 百万円及び第三者割当増資の手取概算額上限 504 百万円を合わせた、手取概算額合計上限 3,444 百万円については、①研究開発資金、②人材投資、③オフィススペース拡張に充当する予定であります。

① 研究開発資金

DTx プロダクト事業における治療用アプリ開発並びに各種開発パイプラインの臨床試験を中心とした研究開発資金として 1,575 百万円（2022 年 6 月期 226 百万円、2023 年 6 月期 402 百万円、2024 年 6 月期以降 947 百万円） を充当する予定であります。当該研究開発に本件調達資金を充当することにより、乳がん患者向け運動療法、腎臓リハビリなど、複数の治療用アプリの開発を可能とし、アンメットメディカルニーズへの解決策として新たな医療を患者に提供することを想定しております。

② 人材投資

システム開発部門、臨床開発部門、事業開発部門並びに管理部門の体制強化のための人材紹介会社への手数料支払い等の採用費及び人件費として 95 百万円（2022 年 6 月期 74 百万円、2023 年 6 月期 290 百万円、2024 年 6 月期以降 592 百万円） を充当する予定であります。

③ オフィススペース拡張

人員増加に伴い、必然的に必要となるオフィススペース拡張に係る費用として 128 百万円（2022 年 6 月期 30 百万円、2023 年 6 月期 18 百万円、2024 年 6 月期以降 80 百万円） を充当する予定であります。

なお、上記使途以外の残額は、2024 年 6 月期以降の新たな開発パイプラインの獲得及びその臨床試験実施のための研究開発資金に充当していく方針であります。具体的な資金需要が発生し、支払時期が決定するまでは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

（変更後）

国内販売の手取概算額 1,856 百万円に海外販売の手取概算額 1,082 百万円及び第三者割当増資の手取概算額上限 504 百万円を合わせた、手取概算額合計上限 3,444 百万円については、①研究開発資金、②人材投資、③オフィススペース拡張に充当する予定であります。

① 研究開発資金

DTx プロダクト事業における治療用アプリ開発並びに各種開発パイプラインの臨床試験を中心とした研究開発資金として 1,916 百万円（2026 年 6 月期以前 1,167 百万円、2027 年 6 月期 435 百万円、2028 年 6 月期以降 314 百万円） を充当する予定であります。当該研究開発に本件調達資金を充当することにより、乳がん患者向け運動療法、腎臓リハビリなど、複数の治療用アプリの開発を可能とし、アンメットメディカルニーズへの解決策として新たな医療を患者に提供することを想定しております。

② 人材投資

システム開発部門、臨床開発部門、事業開発部門並びに管理部門の体制強化のための人材紹介会社への手数料支払い等の採用費及び人件費として 1,240 百万円（2026 年 6 月期以前 816 百万円、2027 年 6 月期 311 百万円、2028 年 6 月期以降 113 百万円） を充当する予定であります。

③ オフィススペース拡張

人員増加に伴い、必然的に必要となるオフィススペース拡張に係る費用として 288 百万円（2026 年 6 月期以前 154 百万円、2027 年 6 月期 116 百万円、2028 年 6 月期以降 18 百万円） を充当する予定であります。

(削除)

3. 今後の見通しと影響

本件による 2027 年 6 月期の業績に与える影響は軽微ではありますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上